

KJ法を使ったワークショップを学ぶ

KJ法はワークショップやブレインストーミングなどに応用され、広く活用されています。文化人類学者川喜田二郎氏によって創案された発想法です。フィールドで集めた（取材した）データを360度の角度から定性的にとらえていく「現場の科学」ともいえるべき方法です。整理、分類、カテゴライズではなく、新たな発想を呼び起こすことを目的としています。「データをして語らしめる」を基本に本質を追究し、新しい真実や方法を探求していく質的研究方法です。

回	日 時	内 容
1	7月6日(土) 13:00~17:00	「KJ法の概論とパルス討論①」 KJ法の概要を説明します。また、広義のKJ法には、単にデータを統合するだけではなく、データを収集(あるいはアイデアを発散)させる技法があります。「パルス討論」とは会議討論法として生み出された方法です。テーマに沿って実際にパルス討論を体験します。
2	7月13日(土) 13:00~17:00	「パルス討論②」 テーマに沿って討論した内容を深め、ラベル化していく過程を学びます。テーマをめぐっていろいろな角度から出た意見を視覚的に確認する方法を体験します。
3	7月20日(土) 13:00~17:00	「探検ネットの方法を学ぶ」 テーマに沿って出た意見をラベル化した後、データをまとめていくために、KJ法ならではの探検ネットの方法を学びます。
4	8月3日(土) 13:00~17:00	「グループKJ法による図解化」 グループによるKJ法を学びます。探検ネットによって集まったラベルの抽象度をあげて表札をつくり、空間配置を行うKJ法の基本的な流れを体験します。

- 会 場：県立広島大学 三原キャンパス（三原市学園町1番1号）
- 講 師：県立広島大学保健福祉学部 人間福祉学科 准教授 田中聡子
- 受講対象者：ワークショップに関心のある方、福祉・介護職関係職員（原則として、連続受講が可能な方。）
- 募集人員：15名（先着順）
- 受 講 料：3,000円
- 修 了 証：4回全て受講された方には、修了証を交付します。
- 申 込 方 法：①公開講座申込書（別紙）と②返信用封筒（長形3号）に80円切手を貼り、申込者の住所・氏名（様）を記入し、お申し込みください。6月下旬に受講料振込書と受講案内をお送りします。
なお、既納の受講料は返還できません。定員に達し、受講できない場合は別途お知らせします。
※受講申込み時に、テーマ（30字まで）とそのテーマを選んだ理由（400字程度の説明）を提出してください。（様式は問いません。）
- 申 込 締 切：平成25年6月25日（火）必着
- 申込・問合せ先：〒723-0053 三原市学園町1番1号 県立広島大学三原地域連携センター
公開講座「KJ法を使ったワークショップを学ぶ」係 ※本学ホームページにも掲載しています。
TEL：0848-60-1200（直通） / E-mail：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp
※受講申込に伴う個人情報については、公開講座以外の目的には使用しません。

<主催：県立広島大学三原地域連携センター>

(別紙)

平成25年度 県立広島大学公開講座申込書

受講番号 (区分コードNo)

講座名	KJ法を使ったワークショップを学ぶ
ふりがな 名前	
現住所	〒
電話	() -
E-mail	
職種	

*受講申込に伴う個人情報については、公開講座以外の目的には使用しません。

----- (切り離さないでください) -----

受講票

受講番号 (区分コード)	ふりがな	
	名前	

講座名 : KJ法を使ったワークショップを学ぶ

この公開講座の受講者として認めます。

平成25年 月 日

県立広島大学 三原地域連携センター
〒723-0053 三原市学園町1番1号
TEL : 0848-60-1200 (直通)

初回講座出席の際、受講票と受講料振込みを証明する書類を受付に提示してください。

